

ぼうぼう通信

44号 (2020年9月)



「野菜」 (Y.T)



特定非営利活動法人ハートフィールド

たなし工房
グループホームわんど
相談支援センターたなし

【法人事務所】東京都西東京市田無町3-3-7-801

Tel 042-468-3061

Fax 042-452-8080

URL: <http://www.hartfield.or.jp/>

暑さ厳しき折

白倉 悦子

年の初めごろからコロナの話があって、わんどでも緊急事態宣言の折は勤務時間の短縮、各交流室に勤務者1名、基本安否確認は電話でと言う体制で行って来ました。とはいえ、掃除支援、服薬確認、金銭の受け渡し、等々で結局は半分以上の方とお会いしての支援になりました。

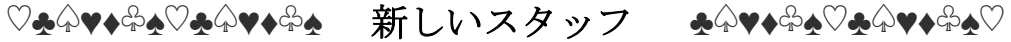
コロナを心配するあまり体調を崩し、買い物に行けなくなった方の食料や日用品の買い出しに、リヴィン地下に毎日スタッフが行かなくてはならず、またリヴィン地下は結構込んでいて、買い物しながら不安でした。救急車呼んだり、訪看の緊急電話に連絡したりが頻繁になったため、休養の意味で10日間ぐらい入院していただいた方もいました。その他にも、微熱が続いて発熱外来に行かれた方や、いろんな形で皆さんの心・体に変調がありましたが、おかげさまで発症することはなく過ぎております。コロナの中、7月は雨ばかり、8月は猛暑と自然の猛威になすすべなしです。



ですが、嬉しいお知らせとしましては、かねてより懸案だった、滞在型のグループホームを10月開所に向けて準備しております。今まで通過型2か所は田無駅周辺で運営をしていましたが、新しいグループホームは東伏見駅周辺となります。(株)和光建設工業の矢野社長のご厚意で、鉄筋コンクリートの全室を新しくリフォームして下さった、自動火災報知器設置の1Kタイプ。バス・トイレ別のもとても綺麗なお部屋です。駅から4分の立地なのに、家賃にもご配慮いただきました。紙面を借りてお礼申し上げます。居室としての利用は6部屋となります。

これからホームページ等にも画像をアップし、随時募集をしていきますので、次号では「わんど3」のご報告もできると良いなと思っております。皆様、この夏の暑さ、コロナに負けず、ご自愛くださいませ。





新しいスタッフ

佐々木 千恵子

新幹線しか止まらない新大阪にある専門学校を卒業してから、大阪・神奈川にあるグループホームで約11年勤めていました。そして今回ご縁をいただいてグループホームわんどで勤務することになりました。私の前に勤務していた職員さんも偶然ですが佐々木さんだということで不思議なご縁だなと思います。

西東京市のことは知らないことばかりなので皆さんから教わりながら、グループホームわन्दの戦力になれるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

勝又 裕子

8月からグループホームわんどに入職させていただきました。

これまでグループホームや作業所で働いてきましたが、毎日声をかけあい冗談を言って笑いあったりする日常も、一人ひとりがこれまで生きて来られた人生やその中で感じて来られたことなどについてお話を聴かせていただくことも、退院や一人暮らし、就労など一人ひとりの希望を実現するための大きなチャレンジを、日々の不安や苦勞、喜びや悲しみも共有しながら応援していけることもとても幸せで、仕事に全力投球な毎日でした。

生まれ育ち、今も住んでいる西東京市で自分の大好きな仕事をするという永年の夢が叶い、今は嬉しい気持ちでいっぱいです。皆様からいろいろなお話を伺い、またいろいろな経験をわかちあっていることを楽しみにしています。ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

父の影

⑤

かぜのなまえ

漫画ばかり読む私に「大学生になったら漫画を読むのは止めなさい」と言った。その代わり本だけは沢山買ってくれた。私の時には、兄弟三人分の本が大きな本棚を占領していた。岩波少年文庫など著名な児童作家の作品は大体揃っていたのではないだろうか。私が中学生の頃だったかカニグズバーグと言う作家の本を買ってきた。その人は児童書の中に現実を描いた最初の作家で、私が中学の頃にはまだ出たばかりだった。

前に書いたように、我が家は決して豊かな方ではなかった。母の遺品の中から父の給与明細書が出て来た。姉がこんなに少なかったんだと言った。その中で父は子供たちに本を買い与えてくれた。常に勉強もしていたのだろう。

しかし夏目漱石など、思春期に読むだろうな本は無かった。最近になって兄に言う、「親が与えるものではないと考えていたのかも知れない」と答えた。そうかも知れない。大学進学に関しても、絶対浪人は許してもらえないと言われていた。社会に出る事が遅れるからだ。

2月の絵画展について

Y. K

今年(2020年)2月にたなし工房の創作絵画展が開催されました。私は土曜日と日曜日の昼の時間帯を当番として担当したのですが、土曜日はそれ程のお客さん(見に来た人)がいませんでしたが、日曜日になるとかなりの割合で来て下さいまして貰い物を戴いたりもしました。中には何人かの人はある程度時間をかけて熱心に絵や事業所の説明文をみっていました。自分的には(私としては)この田無駅前のアスタリヴィン2階で開催した絵画展はかなりの数のお客さんが来場してくれたと思うので結果的には成功だったかなと思います。



絵画展より

絵画展について

H. S

ハトの絵についたきれいな翼が命にあふれているような感じがします。花の絵がみんな展示されるような感じがします。繊細な絵のたちかたとか絵の具で書くとうまくかかっているような人もいます。公園の絵は、とてもバランス的にうまく書くコツがあります。とてもにぎやかな絵はあまり書くことよりも、ちょっとやさしくていねいに書いております。ファックスみたいなプログラムみたいな絵もあり感動しました。

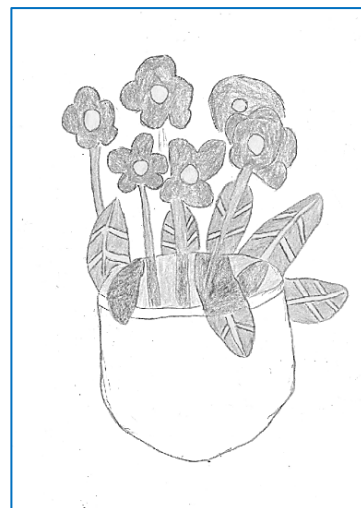
最近思うこと

K. S

去年、父親が亡くなりました。自分は、一人っ子で母親が亡くなったら、自分一人、残されます。

親戚との付き合いが余りありません。親戚に頼れません。戸惑います。母親が亡くなった後、自分はどうすればいいのか、母親に聞いていません。心配・不安です。

休みの日は、実家に行きます。親は病気に無理解なので困ります。



「さくら草」 (Y.S)

最近思うこと

Y. T

僕が最近思うことは、なぜ僕が統合失調症になったかです。この病気は原因が不明ですが、いくつか思い当たる節があります。

統合失調症と診断される前は、僕はとても失礼な人でした。おはよう、おやすみ、行ってらっしゃい、おかえりなど、家族内で丁寧な言葉は全く使っていませんでした。アルバイト先でも、こんにちは、お先に失礼します、お疲れ様です、といった言葉は使わず、社会人としてのマナーがありませんでした。小学校の同級生の前でも、クラスメイトの悪口を言ったりしていました。また、ゲームショップの店員さんに、自分の思い通りにならないという理由で舌打ちを平気ですることもありました。こういったことが、神様から罰を受け、統合失調症になったのだと僕は思います。入院をして、主治医の先生と看護師さんと両親が毎日僕の病気を診てくれました。入院生活でようやく自分自身が失礼な人だと気付くことができ、退院することができました。

ここからは、病気に負けないように、また配慮ができる人間になって、生活していきたいと思います。



絵画展より



たなし工房の主な出来事 (1月～8月)

- | | | | |
|----|----------------|----|---------------------------------|
| 1月 | 新年会 | 6月 | コロナウイルスのため時間短縮 |
| 2月 | 第三者評価 訪問調査 | 7月 | コロナウイルスのため時間短縮
スポーツ (卓球) |
| 3月 | コロナウイルスのため時間短縮 | 8月 | コロナウイルスのため時間短縮
スポーツ (バレーボール) |
| 4月 | コロナウイルスのため時間短縮 | | |
| 5月 | コロナウイルスのため時間短縮 | | |

～グループホームわんどの「んど」 だより～

こんにちは

K.K

こんにちは。K.Kです。

3月24日にわんど2に入居しました。今はデイケアに通っています。趣味は読書です。今はスタンダードの「赤と黒」を読んでいます。それと平行して英語の勉強をしています。田無に住んで間もないので慣れないことが多いです。

わんど2のスタッフに支えられています。これからもよろしくお願ひします。

新しく入居しました

F

新しく入居しましたFです。

おしゃべりで自分のことを話すのは苦手ですが、人のお話を聞くのは好きです。至らなくて、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、宜しくお願ひ致します。

よろしく

Y

あたらしく入りました。
よろしくおねがひします。



絵画展より

～．～．～．～．～．～．～．～．～ お知らせ ～．～．～．～．～．～．～．～．～

○ NPO 法人ハートフィールド賛助会費納入のお願い

今年度（令和2年4月～令和3年3月）の賛助会費の納入をお願いいたします。郵便局の口座にお振込みいただくか、法人事務局にて会費を受け付けております。個人会員は1口 1,000円、法人会員は1口 5,000円とともに1口以上。正会員の方は1口 2,000円となります。同封の振込み用紙をお使いいただくと手数料がかかりません。なお、3年以上会費の納入が確認できない場合には、自動的に退会となりますのでご了承ください

<振り込み先>

郵便局 口座番号 00180 - 4 - 707236

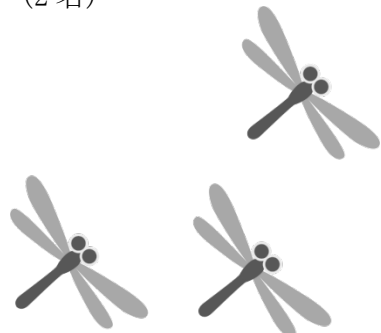
加入者名 特定非営利活動法人ハートフィールド

いただいた賛助会費は機関誌の発行代や送料、当法人や精神保健福祉の啓発活動、絵画展などのイベント開催費用などに。また各事業所の運営費、宿泊訓練費や各レクリエーション活動の補助費に使わせていただいております。

利用者が多くの経験を積むことで、人生の楽しさや生きがいを見つけることができたり、マナーなどを得、より豊かな地域生活を送れるような活動に、賛助会員費を使わせていただいております。

○ 寄付（金）をいただきました（敬称略）

国際ソロプチミスト東京一西・渋谷 正子・山本 倫子・
後藤 晋司・ひばりが丘教会・匿名（2名）



○ 「第9回 たなし工房絵画展」の開催について

令和2年2月13日(木)から2月17日(月)にアスタのセンターコートにて、西東京市・西東京市社会福祉協議会・ソロプチミスト東京ー西の後援、またアスタ専門店街の協力のもと「第9回 たなし工房絵画展」を開催いたしました。通信等で案内をさせていただいた方以外にも多くの方に観ていただくことができ、担当者が来場者のカウントをただけでも5日間で770名の方に来場いただきました。厚く御礼申し上げます。

記載いただいた感想には「観ていると自然にホッとし笑みが…」、「素直な表現ができる事がうらやましいです」、「色づかいがとてもきれいですね」、「次回は10回目です！たのしみにしています」などの感想をいただきました。遅くなっておりますが、近いうちにホームページの方にも画像や寄せられた感想をアップしていきたいと思っております。



絵画展より

○ 第三者評価を受審しました。

令和元年度、たなし工房では令和元年12月からスタッフの自己評価の調査、令和2年1月には評価者に2日間来訪いただき、利用者の調査をヒアリング形式で行っていただきました。

なお、評価の結果については(公財)東京都福祉保健財団の「とうきょう福祉ナビゲーション」→「東京都福祉サービス第三者評価」に3月25日より掲載されています。



< 編集を終えて >

現代の世の中、まさか新しいウイルスの感染症に、これ程まで左右されることになるとは想像すらできなかった春から夏、そして秋を迎えようとしています。当法人でもレクリエーションらしいレクリエーションも出来ない中で生活をしております。もちろん創作活動も行っていないので、今回の掲載した絵画も1月以前のも、また画像についてもほとんどが絵画展のものばかりとなっております。みなさまのそれぞれの事業所では如何お過ごしでしょうか？

…あと少し、もう少し、と希望を持ちながら、焦らずがんばっていきましょ！